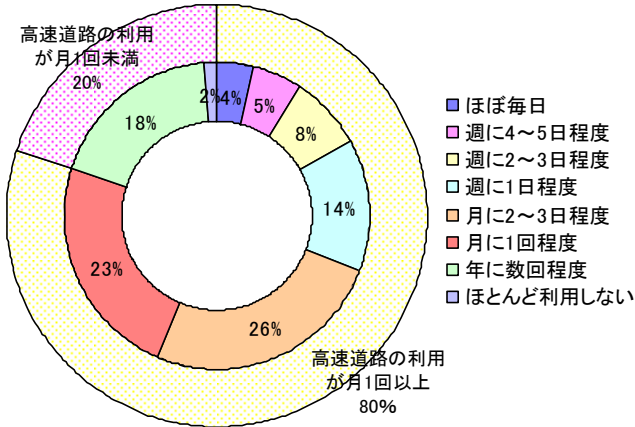


(参考1:アンケート調査結果)

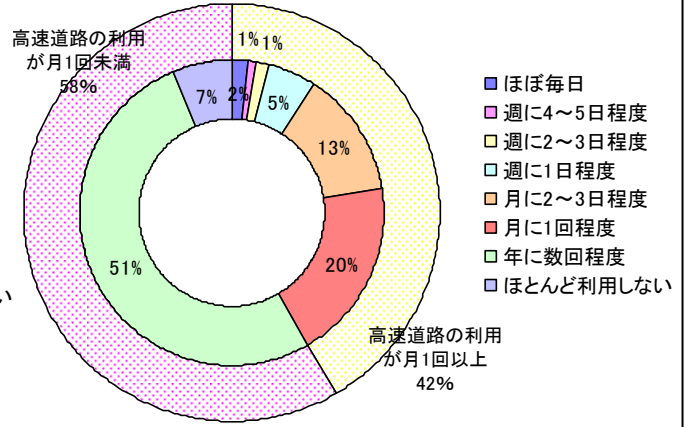
1 ETCを利用している方と利用していない方の高速道路利用頻度

- ・ETCを利用している方の約8割が、月に1回以上高速道路を利用しています。
- ・一方、ETCを利用していない方の約6割が、月に1回未満の利用となっています。

ETCを利用している方の高速道路利用頻度



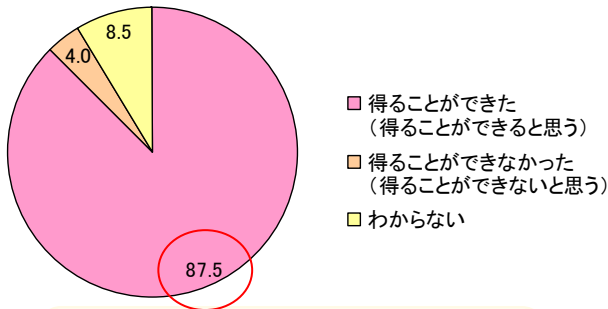
ETCを利用していない方の高速道路利用頻度



2 『高速道路の利用が月1回未満』でETCを利用している方の意識

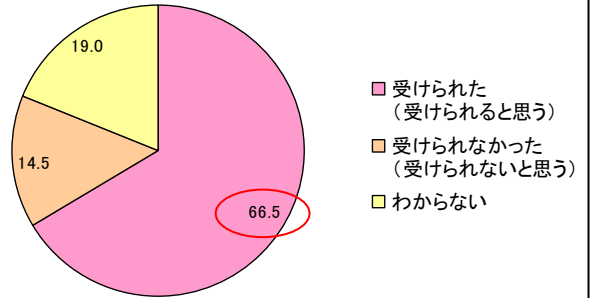
- ・快適性、経済性ともに高い満足度を示しており、高速道路の利用回数が少なくても、十分な満足感を得ていることがわかります。

ETCを取り付けたことによって、ETC 購入費(取付費等含む)に見合う、あるいはそれ以上の快適さや便利さなどが得られましたか?(または、今後得ることができると思いますか?)



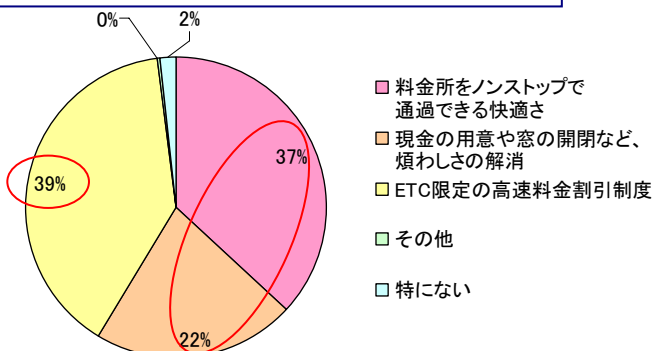
約9割の方がETC購入費に見合う、あるいはそれ以上の快適さや便利さなどが得られると回答

ETCを取り付けたことによって、ETC 購入費(取付費等含む)に見合う、あるいはそれ以上の高速料金割引等が受けられましたか?(または、今後受けられることができると思いますか?)



約7割の方がETC購入費に見合う、あるいはそれ以上の高速料金割引等が受けられると回答

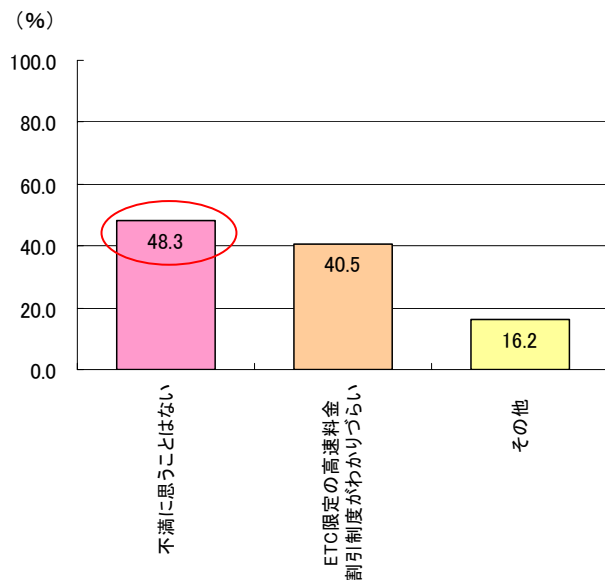
まだETCを取り付けていない人に、ETCの良さを伝えるとしたらどのようなことを伝えますか?



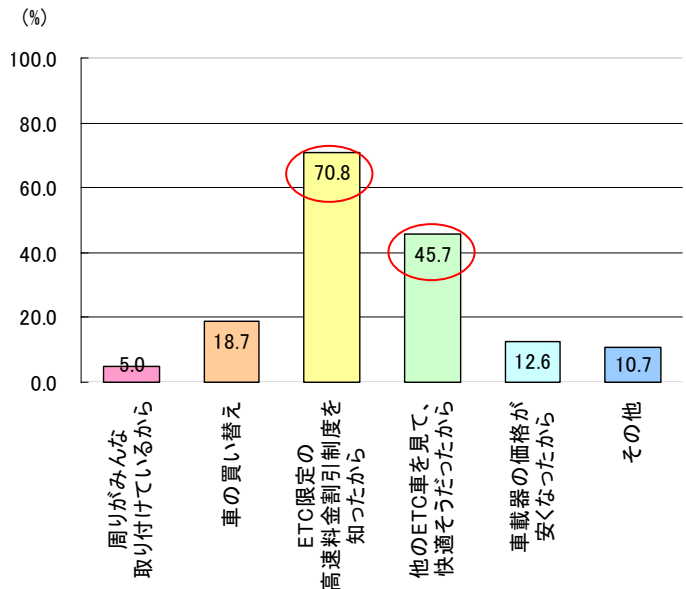
約6割の方が料金所のノンストップ通過や煩わしさの解消などの快適性を、約4割の方がETC限定の高速料金割引制度を伝えたいと回答

- ・『高速道路の利用が少ない方』の約半数が、『ETCを取り付けて、不満に思うことはない』と回答しており、ETCの満足度の高さがうかがえます。
- ・また、ETC装着理由をみると、約7割の方が『ETC限定の高速料金割引制度を知ったから』、約5割の方が『他のETC車を見て、快適そうだったから』とそれぞれ回答しており、ETCの経済性、快適性に魅力を感じていることがわかります。

ETCを取り付けて不満に思うことはありますか？(複数回答可)



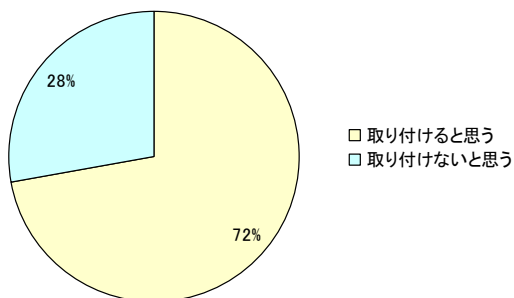
ETCを取り付けた理由は何ですか？(複数回答可)



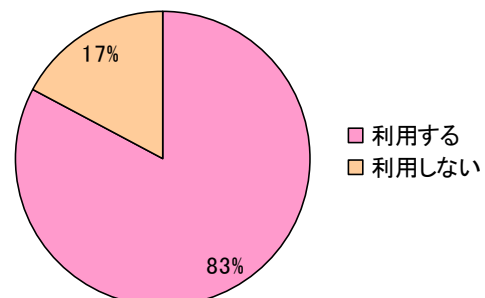
3 『高速道路の利用が月1回未満』でETCを利用していない方の意識

- ・現在ETCを利用していない方でも、7割以上の方が『周りの車がほとんどETC車になったらETCを取り付ける』と回答しています。
- ・また、8割以上の方が『購入した車にETCが付いていた場合、ETCを利用する』と回答しています。

周りの車がほとんどETC車になったら、ETCを取り付けますか？



購入した車にETCが付いていた場合、ETCを利用しますか？
※ETCを利用するためには数千円の初期費用が必要です。



【調査概要】

第1回 Web 調査<高速道路の利用頻度を調査>

実施日：平成18年1月7日～8日

第2回 Web 調査<高速道路の利用頻度が少ない方を対象に調査>

実施日：平成18年2月18日～19日

回答者条件

- ETCを利用している方・ETCを利用していない方 各1,000名
- 1年以内に高速道路での運転経験がある方
- ETC車載器を平成17年4月から12月に購入された方 (ETC利用者のみ)
- 高速道路の利用が月に1回未満の方 (第2回調査のみ)

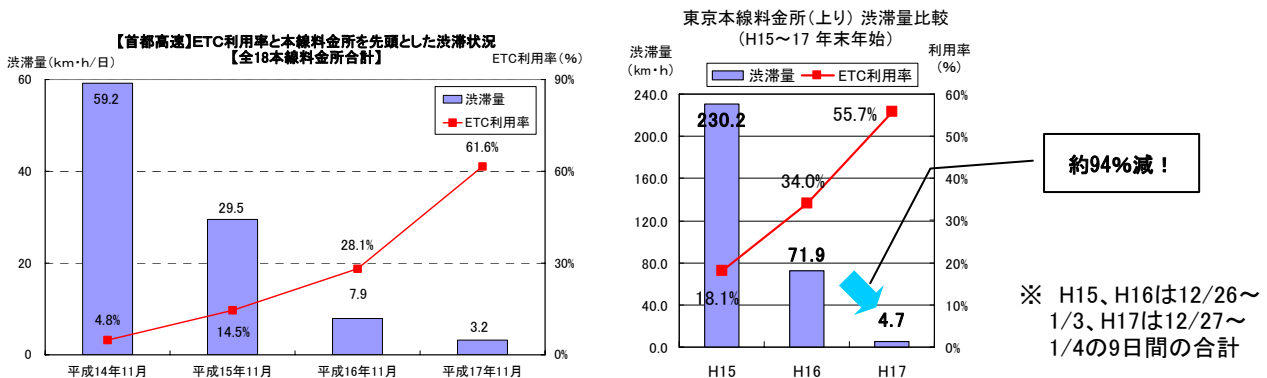
(参考2:ETCの普及による効果)

平成17年10月にETC利用率が全国で50%を突破したことにより、料金所渋滞の大幅な緩和・解消や、ノンストップ走行と渋滞解消による料金所周辺のCO₂(二酸化炭素)削減といった効果が発揮されています。

①料金所渋滞の緩和・解消

利用率50%達成時とETC導入前の交通量データの比較により、料金所渋滞の緩和・解消による経済効果は年間約3,100億円と計測されました。

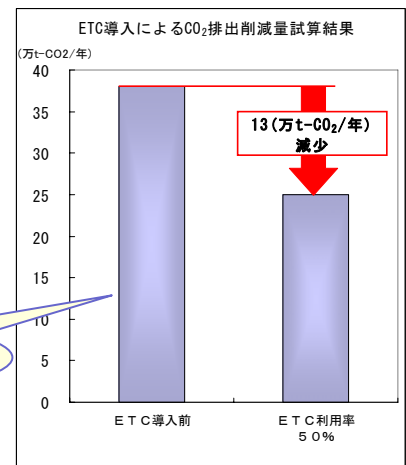
首都高速道路の本線料金所では渋滞がほぼ解消しています。また、東名高速道路(上り)東京本線料金所では、年末年始の繁忙期において料金所渋滞が大幅に減少しました。



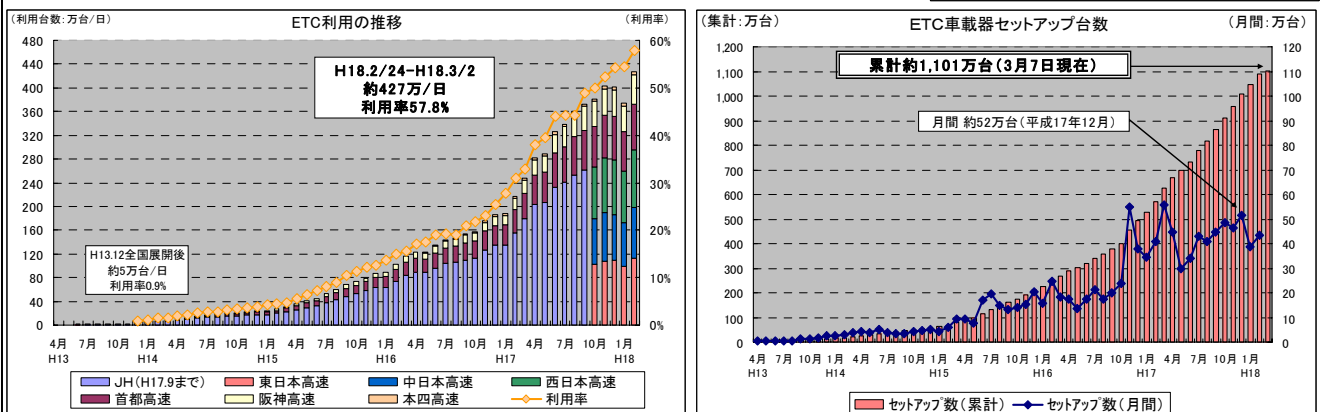
②地球温暖化防止にも効果発揮

料金所でのノンストップ走行や渋滞の緩和・解消により、料金所付近の排気ガスが軽減され、周辺環境の改善に寄与しています。利用率50%達成時において、CO₂(二酸化炭素)が約34%(約13万トン)削減されていると計測されました。ETCの普及により地球温暖化防止にも効果を発揮しています。

約13万t-CO₂/年削減
約34%削減



(参考3:ETCの利用・普及状況)



問い合わせ先

道路局 有料道路課 企画専門官 畠中 秀人
 有料道路高度化推進係長 酒井 浩一
 TEL 03-5253-8111 (内線 38305, 38342) 03-5253-8499 (直通)